

新分野参入促進セミナーを開催

2018.3.9



セミナー会場にて

3月9日(金)13時30分から、ひたちなかテクノセンター3階研修室にて、いばらき成長産業協議会と当協議会が主催し、新分野参入促進セミナーを開催しました。

冒頭、主催者を代表し、茨城県商工労働観光部産業政策課産学連携推進室長／中村修氏から今回のセミナー開催趣旨、現下の概況と今後の県予定施策などを中心とする挨拶がありました。

本セミナーの講演は、2つの大きな切り口に絞って実施されました。その第1は原子力施設の老朽化等に伴う「原子力施設の廃止措置等による中小企業のビジネス参入に向けた調査報告」で、技術士の岸敦夫氏ほかの綿密な実態調査に基づく報告です。同報告で、岸氏は本調査の背景から説き起こし、県内のほか、原発立地の密集する福井県の関連団体での調査、公開シンポジウムでの収集情報などの実態を報告しました。更に中小企業の抱えるアプローチ方法や人材確保と言った具体的課題に言及し、新分野参入へ向けた推進体制などについての提言がありました。行政を含む各機関が連携し、今後の地域企業の実態に根差した取り組みが期待されます。

また、第2の切り口は、(国研)日本原子力研究開発機構(JAEA)の「成果展開事業及び技術シーズ紹介」と題した講演でした。この講演は、JAEAの「成果展開事業の案内」と「廃炉関連技術シーズ紹介」から成り、それぞれ知的財産管理・利用推進課／滑川卓志氏と、研究連携成果展開部産学連携コーディネータの三枝邦夫氏から、



【写真】(左から)開会挨拶された 県産学連携推進室長／中村修氏、講演された技術士／岸敦夫氏、原子力機構知的財産管理・利用推進課／滑川卓志氏、同産学連携コーディネータ／三枝邦夫氏

特に廃炉や原子炉停止措置に係る具体的な情報を交えて解説されました。参加企業にとっては、第1の講演と共に興味深いものとなり、またJAEAが保有するシーズが多くの社会的なニーズに応え得る一手段として意義深い紹介となりました。

本セミナーは募集定員30名の予定に対して 参加41名を数えました。また、セミナー終了後の質疑応答や討論でも、終了予定時刻を大幅に越え活発な意見が出たほか、あわせて有益な提言もなされ、参加の企業等関係者の関心の高さが示されました。

県では本テーマをシリーズ化して取り上げ、今後継続を検討していく予定です。



岸氏との活発な討論

会員(法人)異動のお知らせ

(H30年3月1日現在／敬称略)

◆ 新規入会

- 株式会社春海丸
寺山 浩一 (統括本部長)
〒312-0004 ひたちなか市長砂670-1
電話：029-285-8100 FAX：029-285-8221

◆ 担当者変更 (住所・電話番号の変更はありません)

- 日建化工株式会社
永岡 誠 (常務取締役)
〒311-0102 那珂市向山996-3
電話：029-298-1931 FAX：029-298-1930

会員企業紹介を見直しました

本協議会では、このたび会員企業各社のご支援ご協力を得て、企業紹介のコンテンツ見直しを実施して、ホームページのリニューアルを行いました。下記の県内中性子利用連絡協議会のポータルサイトから入り適宜閲覧可能です。企業紹介PRや企業間の種々の連携にご活用ください。なお、本協議会では同時に、J-PARCにおける利用事例紹介の更新も実施しました。同様に下記 URL から閲覧が可能です。<http://www.htc.co.jp/neutron/>

***** J-PARC NEWS 発行 *****

J-PARC NEWS 第155号が発行されました。

<http://j-parc.jp/ja/news/news-j.html>